

くにみ

広報

No.533

2017

12

平成29年12月





1賑わいを見せた国見物産販売コーナー 2復興再生に向けた町の取り組みを説明する太田町長 34国見町を応援いただいているみなさんとの交流 56国見町応援大使の沢木さんと木住野さん

「ふるさと国見」を想う 東京くにみ会

東日本大震災と原発事故からの復興・再生に取り組む国見町。希望あふれる未来に向け、確実に歩み続けるためには、町の外から応援していただいているみなさんの存在が不可欠です。東京くにみ会は、復興・再生の歩みをさらに加速させるため、「国見ファン」のみなさんとともに「ふるさと国見」への想いを共有し、交流・連携を深める場として、平成26年から開催しています。

東京くにみ会は、町出身者や町の応援団ツアー参加者など、首都圏在住の国見町に縁のある方々と、町から議会、町内会、商工会、農業者、地元企業など関係者が一堂に会し、交流する場として開かれ、今年で4回目の開催となります。開会に先立ち、太田町長が「みなさんのおかげで復興の光が見えてきました」と、これまでの町に対する支援に感謝を述べるとともに、復興・再生に向けた町の取り組みについて報告。復興のシンボルとして

今年5月にオープンした道の駅国見あつかしの郷が来場者100万人を突破したことを告げると、会場からは拍手が送られました。会場内には国見町産の食材を使った料理や商店街の自慢の名産品が並び、参加者はふるさとの味を堪能。また、国見町産の旬の農産物や道の駅オリジナル商品の販売コーナーが設けられ、ふるさとの特産品を買い求める多くの人で賑わいました。当日は、国見町応援大使のミュージカル俳優・沢木順さんとピアニスト・木住野佳子さんも駆けつけ、沢木さんがスペシャルコンサートステージを披露して、会場を盛り上げました。

最後に、参加者全員で「ふるさと」を合唱し、ふるさと国見への想いを新たにす一日となりました。

◆全員で「ふるさと」を合唱



内谷薬師堂と薬師如来像（来訪者に説明をする内谷の人々）

内谷地区には、春日神社太々神楽とともに歴史・文化を伝える多くの遺産が残ります。西堂にある薬師堂もその一つ。戦国時代、戦いに疲れた武士がこの地に薬師堂を建立したといわれ、現在もその子孫と伝わる方々が周辺に暮らしています。耳の病にご利益があるとされ、山崎村と内谷沼の水利権で交換したとの伝説も残ります。延享5年（1748年）に建てられた現在の御堂は、平成12年に改修されたもので、本尊の薬師像も修理されながら現在に受け継がれています。11月19日に行われた国見町郷土史研究会主催の「神楽の里内谷歴史めぐり」では、地域の歴史を地元の人々が語り、紹介していただきました。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

～今月の表紙～



今年で5回目の開催を迎える「明日へ。復興・きずなイルミネーション」。道の駅国見あつかしの郷には「光のトンネル」が現れ、幻想的な光で来場者を魅了しています。

24	22	18	16	14	13	12	11	10	9	8	6	5	4	3	2	目次
歴史まちづくり推進室	生涯学習つうしんカレンダー	小さな天才たち	税に関する作品コンクール表彰式、奨励金交付	くにもつ子まつり、国見町教育フォーラム 他	栃木県茂木町と災害時相互応援協定締結 他	町内一周駅伝競走大会、ふくしま駅伝	秋の叙勲	平成29年度国見町表彰式	明日へ。復興・きずなイルミネーション	くにみ産業祭	東京くにみ会	目次	東京くにみ会	東京くにみ会	東京くにみ会	東京くにみ会



“希望の光が動き出す” 明日へ。復興・きずな イルミネーション

「明日へ。復興・きずなイルミネーション」の点灯式が11月23日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

点灯式では、現役中学生シンガーの音葉さんやシンガーソングライターのShimvaさんのスペシャルライブが行われたほか、来場者のみなさんでペンライトアートに挑戦。色とりどりのペンライトで空中にハートや星型の模様を描き、残像できれいな形がスクリーンに浮かび上がると、会場は大いに盛り上がりました。

カウントダウンと共に点灯スイッチが押されると、道の駅の各所に施された電飾に一齐に明かりが灯り、来場者からは大きな歓声が上がりました。また、木育広場「つながる～む」では、キャンドルライトによる飾りつけが行われ、訪れた多くの家族連れが幻想的で温かい光に包まれた空間を楽しみました。

イルミネーションは1月5日まで、道の駅をはじめとして町内各地で点灯しています。12月23日には国見町の冬の風物詩「あつかし山ビッグツリー」も点灯し、町全体が温かい光に包まれます。

みんなで作った
ペンライトアート



イルミネーション
点灯式



Shimvaさんの
スペシャルライブ



木育ひろば
キャンドルライト



夜空に浮かぶツリー

あつかし山ビッグツリー 12.23~1.5

点灯式 12.23 祝 16時～ 国見町上野台運動公園 (グリーンアリーナ923)

・キャンドルパーティ・イルミネーション表彰式
・Shimva ミニライブ

点灯・花火打ち上げ 17時



第4回 くにみの 「ひと・もの・わざ」 が大集合! くにもみ産業祭

第4回くにみ産業祭が11月11日と12日の2日間にわたり、上野台運動公園グリーンアリーナ923で開催され、多くの来場者で賑わいました。

開会式では、くにみ幼稚園児が元気いっぱいにダンスを披露し、村上義敬国見町産業祭実行委員会会長が「国見の魅力と元気を発信するため、町の農商工が集結しました。盛りだくさんの産業祭を楽しんでください」とあいさつ。開会を記念して「もちまき」が行われ、新米でついた紅白もち300個が来場者に振る舞われました。

会場では、国見自慢の農産物の展示即売会や商店街の銘菓・名産品の販売、町内事業所の技術展示などが行われ、来場者は国見の「ひと・もの・わざ」を満喫。また、町と交流連携を進めている北海道ニセコ町と岐阜県池田町からは職員が来町し、それぞれの特産品のじゃがいもや美濃びび茶などのPR販売も行われ、人気を集めていました。

特設ステージでは、町文化団体連絡協議会加盟団体による踊りや演奏などが披露されたほか、スペシャルゲストのシンガーソングライター Shimvaさんのライブが行われ、会場を盛り上げました。



農



商



工

開会式
新米紅白もちまき



第4回くにみ産業祭

池田町ちゃちゃまるステージ



オープニングを飾る
くにみ幼稚園児のダンス



く
ず
れ
な
い
よ
う
に

永年の功績を讃えて

— 平成29年度国見町表彰式 —



晴れの受賞者

特別功勞表彰

特別功勞表彰は、町の振興に特別な功勞があつた方や特に功績が顕著であつた方などを表彰するものです。

朽木 勝之さん

— 農業振興・消防防災 —
平成27年7月から27年の永きにわたり、農業委員として農業振興に尽力され、平成17年7月からは同会長を務められていました。また、昭和44年4月から平成17年3月まで36年の永きにわたり消防団員として地域消防・防災活動に尽力され、平成15年4月からは消防団長を務め、今年11月に旭日双光章を受章されました。

平成29年度国見町表彰式が11月11日、観月台文化センターで行われました。

表彰式では、太田久雄町長が「今日の国見町があるのはみなさまの功績によるものです。その献身的なご尽力と、それを支えていただいたご家族、関係者のみなさまに心から敬意と感謝を表します。今後も豊富な経験と奉仕の精神でご支援をお願いします」と式辞を述べ、受賞者に表彰状が手渡されました。

受賞者を代表して朽木勝之さんが「身に余る光栄です。今後も町の発展のために微力を尽くしていきます」と謝辞を述べました。

町表彰式は昭和42年以來、町の発展と町民福祉の向上に貢献され、顕著な功績のあつた方々を永く顕彰するために毎年行われています。

国見町表彰条例に基づき、表彰審査会で審議の結果、今年は7人の方と4団体が受賞されました。また、感謝状が1人の方と1団体へ贈呈されました。

功勞表彰

功勞表彰

功勞表彰は、町政の発展向上などに寄与し、功績が顕著であつた方や多額の金品などを町に寄付した方などを表彰するものです。

玉手 忠七さん

— 農業振興 —
平成17年7月から12年の永きにわたり、農業委員として農業振興に貢献されました。

鈴木 耕治さん

— 消防防災 —
昭和54年4月から平成28年3月まで37年の永きにわたり、消防団員として地域消防・防災活動に尽力されました。平成25年4月からは消防団長を務められたほか、平成17年7月から平成20年7月まで農業委員を務めるなど農業振興にも尽力され、今年5月に瑞宝単光章を受章されました。

黒田 武さん

— 農業振興 —
平成17年7月から12年の永きにわたり、農業委員として農業振興に貢献されました。

高原 正幸さん

— 消防防災 —
昭和63年4月から30年の永きにわたり、消防団員として地域消防・防災活動に尽力されています。

株式会社見建設 株式会社渡辺建設

— 寄付 —
道の駅国見あつかしの郷屋外広場に遊具を寄贈設置いただきました。



親子に大人気の遊具

株式会社国見メ ディアデバイス

— 災害復旧 —
東日本大震災に係る応急仮設住宅の用地を無償で町に提供いただきました。



迅速な用地協力により県内第1号となる仮設住宅が完成

善行表彰

善行表彰は、人命救助をした方や奉仕活動や社会教育活動によって住みよいまちづくりに寄与し、他の模範となる方、町に多額の寄付をした方などを表彰するものです。

日本再生可能エネ ルギー株式会社

— 寄付 —
県北中学校周辺に、ソー

高橋 とし子さん

— 寄付 —
国見町の発展と振興を願ひ、ふるさと納税により多額の寄付を行い、町政の伸展に貢献されました。



中学生の登下校を見守る街路灯

佐藤 良広さん

— 献血 —
献血の重要性を深く認識され、積極的に献血事業に協力し、現在100回以上協力されています。

感謝状

感謝状は、町に金品などを寄付した方や町勢の発展に特に貢献した方などに贈られます。

吹田市新芦屋自治会

平成24年度から毎年、国見町に見舞金として寄付を行っているほか、国見町の東日本大震災と福島原発事故からの復興と風評被害防止しよくのために、国見町産の農産物の安全・安心を広く呼びかけるなど献身的な支援を継続されています。



今年も心温まる寄付をいただきました
ありがとうございました

山中 教子さん

国見町の東日本大震災と福島原発事故からの復興と風評被害防止しよくのために、スポーツによる交流をはじめ、国見町産の農産物の安全・安心を広く呼びかけるなど献身的な支援を継続されています。



町内一周駅伝競走大会

町内8区間19kmをタスキでつなぐ第41回国見町内一周駅伝競走大会が11月3日、秋晴れの空の下で開催され、12チームが参加しました。

首位争いや小坂チームの躍進、4区では区間賞の同時受賞など、終始目が離せない展開が繰り広げられ、沿道からは多くの声援が送られました。

結果は次のとおりです。

団体賞

優勝	藤田Aチーム	記録1時間6分46秒
準優勝	小坂チーム	記録1時間13分11秒
第3位	大木戸 義経	記録1時間13分33秒

区間賞

※敬称略

第1区	大槻 航	藤田Aチーム
第2区	佐藤悠貴也	藤田Bチーム
第3区	佐藤 汰一	大木戸 義経
第4区	渡辺 ゆき 鈴木ほのか	藤田Aチーム 大枝チーム
第5区	菅野 元紀	くにみ観月台走友会A
第6区	高橋 篤輝	藤田Aチーム
第7区	大内龍太郎	藤田Aチーム
第8区	戸田 良樹	国見町役場

【敢闘賞】小坂チーム

【ニアピン賞】くにみ観月台走友会A



タスキに込めた想いをつなぐ

第29回ふくしま駅伝

第29回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月19日、白河市をスタートし、福島県庁を目指す16区間94.8kmで繰り広げられました。

今年は県内59の全市町村、53チームが出場しました。国見町チームは、応援に駆け付けた町応援団のみなさんの声援に応えながら力走し、記録5時間45分16秒で総合第34位、町の部第15位の成績を収めました。

国見町の誇りを胸に、全力を尽くしてコースを駆け抜け、仲間にタスキをつないだ選手たち。その姿は、私たちにたくさんの感動を与えました。



平成29年秋の叙勲において、町内から朽木勝之さん、古溝忠一さん、鈴木豊さんの3名が荣誉に輝きました。

秋の叙勲

現在、町農業委員会長を務める朽木勝之さんは、町内で代々続く米農家としておいしい米づくりにこだわり、永きにわたり町の農業振興に尽力されてきました。平成26年には、皇居で行われる宮中行事・新嘗祭への献穀者として福島県から朽木さんが選ばれ、丹精込めて育てた県オリジナル品種の「天のつぶ」を献穀されました。

また、「家族の理解と協力があつたからこそ」と語る朽木さんは、36年の永きにわたり町消防団活動にも尽力し、平成15年から2年間、団長を務められました。「火災の知らせが入ると仕事場から急行することもしばしば。そんな時はいつも妻が法被を持って駆けつけてくれたり、車で送り迎えしてくれました」と、妻の京子さんと二人三脚で駆け抜けた消防団人生を振り返ります。

今回の受章について、朽木さんは「支えていただいたみなさんのおかげです」と謝意を表するとともに、「これからも町の基幹産業である農業振興のため、微力を尽くします」と、今後の抱負を語りました。



旭日双光章

朽木 勝之さん



瑞宝単光章

古溝 忠一さん

古溝忠一さんは、平成12年から福島共同高等職業訓練校塗装科指導員として後進技術者の育成に尽力し、現在、福島職業訓練技能協会会長、福島県職業能力開発協会副会長などの要職を務められています。その功績は多岐にわたり、平成21年に全技連マイスターの認定を受け、平成28年には厚生労働大臣表彰を受賞されました。

“先人の技術を途切れることなく後世に繋いでいく”という使命感のもと後継者の指導に精励されてきた古溝さんは、「塗装は“下地”が大切。それは人間も同じです」と語り、技術の伝承のみならず、人間性の育成にも力を注ぎました。現在、第一線で活躍する職人を数多く送り出してきた半生を、「指導者としても、人生の先輩としても、基本を重んじて指導してきました」と振り返ります。

“地域のみなさんに助けられて今の自分がある”と語る古溝さんは、「復興のためには技術者の力が必要。受章に恥じぬよう、技術者の育成を通して復興を後押しし、町に恩返しができる」と、今後の抱負を語りました。

鈴木豊さんは、昭和47年に海上自衛隊に入隊すると、通信設備の設営や保守管理を担当し、全国各地を飛び回りました。「至誠にもと懐ることなかりしか」を信念に、国民全体の奉仕者として誠実であることを重んじながら自衛隊職務に尽力し、平成23年に退職されるまで、39年の永きにわたりその職責を全うされました。

鈴木さんは、今回の受章を「家族や仲間の支えがあつたから」と振り返ります。特に妻の準子さんについては「“ありがとう”は言わなくても十分に分かってくれています。伝えるべきは“これからもよろしく”です」と、妻の永年の献身的な支えに感謝しました。

「やはり自分のルーツは国見。今後はさまざまな形で国見に関わっていけたら」と話す鈴木さんは、現在、あつかし歴史館サポーターや町文化財ボランティア、中尊寺蓮育成会メンバーとして活動されています。また、趣味の陶芸は玄人並の腕前。「今後は“国見”に特化した作品を作っていきたいです」と、第二の人生に向け新たな目標を語りました。



瑞宝双光章

鈴木 豊さん

く 手をとり合っ、支え合うみんなの夢と国見の夢 にみっ子まつりを開催



練習した国見音頭を披露するくにみっ子たち

国見町幼小中一貫教育事業「くにみっ子まつり」が11月11日、国見小学校体育館で開催され、くにみ幼稚園、国見小学校、県北中学校の児童生徒ら約680名による交流活動が行われました。

くにみっ子まつりでは、国見町婦人会他のみなさんの指導のもと練習した「国見音頭」を全員で披露。息の合った踊りに会場は一体感に包まれました。ステージ発表では、幼稚園、各学校ごとにダンスや合奏、合唱を披露して交流を深めました。

上級生が下級生の手をとってリードする姿に、くにみっ子の頼もしさを感じる一日となりました。

国 “絵にたくさん話しかけて” 見小学校で絵画指導



寄贈された絵に触れて楽しむ児童ら（中央は置鮎さん）

国見小学校に震災復興のために絵画を寄贈いただいたデザインイラストレーター・置鮎早智枝さんによる絵画指導が10月27日、国見小学校で行われ、5年生児童が参加しました。

置鮎さんは、「絵にたくさん話をしてください。絵は自分の心を描くものであり、見たものをそのまま描くものではありません」と児童らに語りかけ、熱心に指導いただきました。

また、置鮎さんが製作した絵画の贈呈式も行われ、校長室前に飾られた絵の前には早速児童らが集まり、見て触れて楽しんでいました。

国 “道の駅をもっとステキに”子どもたちからの提案 見町教育フォーラム2017を開催



“マニフェスト”を発表する児童と桜の聖母短大生

コミュニティ・スクールって？

地域に開かれ、地域に信頼される学校づくりを進めていくための仕組み。町では、コミュニティ・スクールを基盤とした「国見学園」構想のもと、保幼小中一貫教育事業に取り組んでいます。

「国見学園」構想

国見学園とは、保育所、幼稚園、小学校、中学校を一つの集合体とみなした呼称。「国見の子は一つ」という信頼関係、共同体意識を育てていこうという願いが込められています。

国見町教育フォーラム2017が11月25日、観月台文化センターで開催されました。

第1部では、町内の保育所や幼稚園、小中学校におけるコミュニティ・スクール関連活動の取り組みについて発表がありました。地域との交流内容や回数は各校まちまちですが、子どもたちにとって大変意義のある活動が行われています。

第2部では、文部科学省コミュニティ・スクールマイスターの四柳千夏子氏が「地域に根差したコミュニティ・スクール」と題して講演。四柳氏は、「取り組むことが目的ではなく、なぜ取り組むのかを考えることが重要」などと話をされました。

第3部では、少年仲間づくり教室生と桜の聖母短期大学の学生が、「道の駅をもっとステキに」をテーマに、政党のマニフェストになぞらえて発表をしました。各グループとも、子どもならではの素直で斬新な提案であり、道の駅の担当者から「直ぐにできるものから取りかかる」との言葉もありました。道の駅を通して、自分たちの“まち”の再発見につながったようです。

さらなる交流の深化に期待 栃木県茂木町と災害時相互応援協定を締結



協定書を取り交わし、握手する太田町長（右）と古口町長（左）

茂木町ってどんなまち？

茂木町は栃木県南東部に位置する人口約13,000人の町。自動車レース場「ツインリンクもてぎ」はモータースポーツの聖地として世界的に有名です。全国有数の来場者を誇る道の駅もてぎは、栃木県の道の駅第1号。名産の柚子やイチゴを使ったグルメを楽しめます。



交流連携を進めている栃木県茂木町と国見町は11月10日、災害時相互応援協定を締結しました。

協定はいずれかの町において大規模な災害が発生し、被災した町独自で十分な対策ができない場合に、迅速かつ円滑な応援を行うもの。同内容の協定は岐阜県池田町、北海道ニセコ町に続き3例目となります。

国見町役場で行われた締結式では、太田久雄国見町長と古口達也茂木町長が協定書を取り交わし、太田町長が「震災以後、6年8カ月で培ってきたノウハウを活かし、両町の町民の安全安心を推進していきます」とあいさつ。また、両町長は「協定を機に、文化や教育、物産観光などあらゆる分野での連携に取り組んでいきます」と、さらなる交流の発展を誓いました。

両町の交流は、道の駅国見あつかしの郷の開業にあたり、全国モデル道の駅6駅に選定される茂木町の道の駅もてぎを視察訪問したことがきっかけで始まりました。以来、相互に訪問を重ね、物産交流などを進めています。

国 安全で円滑な地域交通の実現を目指して 道拡幅事業推進を要望



吉田審議官（左）に要望内容を説明する太田町長（右）

太田久雄国見町長は11月20日、財務省と国土交通省を訪問し、国道4号伊達拡幅事業の推進などを要望しました。

伊達拡幅事業は、交通渋滞の緩和や高速道路の代替機能の確保を目的として、国道4号の4車線化を目指すもの。特に道の駅オープン以降、周辺道路の交通量が増加傾向にあり、安全かつ円滑な地域交通の実現のためにも早期の整備が望まれることから、道路整備予算の拡充と事業推進を要望し、財務省主計局中山光輝主計官、国土交通省吉田光市国土交通審議官に要望書を手渡しました。

地 地域見守り活動に関する協力協定を締結 地域の安心を見守ります



協定書を取り交わす太田町長（右）と安彦専務（左）

JAふくしま未来と国見町との地域見守り活動に関する協力協定の締結式が11月7日、国見町役場で行われました。

地域見守り活動は、高齢者や障がい者、子ども世帯などを訪問・接客した際に、安否の把握や異変の発見を速やかに関係機関に情報提供するもの。

締結式では、安彦慶一JAふくしま未来代表理事専務と太田久雄国見町長が協定書を取り交わし、安彦専務が「住みよいまちのために尽力します」とあいさつ。太田町長が「連携しながら安心安全のまちづくりを進めます」と謝意を述べました。

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



芋煮とかまどで炊いたご飯を食べ収穫を祝う “あつかし歴史祭”を開催

「収穫祭」をテーマにした「あつかし歴史祭～あつかし芋煮会～」が11月23日、あつかし歴史館で開催され、約250人が参加しました。

歴史館の前には大鍋が用意され、参加者は国見産の秋野菜がたっぷり入ったあたたかい芋煮と「国見石のかまど」で炊いたホカホカの光明寺産新米コシヒカリのご飯を食べて収穫を祝いました。

館内では、町文化財「貝田姥神沢旧鉄道レンガ橋」の指定5周年を記念した鉄道模型の展示、町郷土史研究会による「阿津賀志山三十三観音八十八大師画像碑群」特設展のほか、どんぐり工作ワークショップや石蔵ハンカチづくりが行われました。

また、歴史的な資源が豊富な大木戸の文化財を周遊するバスツアーが行われ、参加者からは「貴重な歴史遺産を知ることができてよかった」などの声が聞かれました。



▲子どもに大人気の鉄道模型



▲ツアーでは大木戸の遺産をガイド



▲どんぐりワークショップの作品



▲家族3世代で楽しく工作体験



▲国見石のかまどで炊飯

今回のイベントは、町と「大木戸歴史村づくりの会」の共同開催で行なわれました。同会は大木戸地区5町内会の各団体により構成され、地区の活性化を目指した活動に取り組み、かつての大木戸小学校であるあつかし歴史館を活用したイベント運営の中心的役割を担っています。

会場には多くの家族連れが来場し、地域のみなさんと子どもたちが「歴史祭」を楽しむ笑顔であふれていました。

群馬県かみつけの里に 塚野目古墳群の遺物が出展！

県内有数の古墳群である塚野目古墳群と反畑遺跡から出土した5世紀の石製模造品約70点が、群馬県高崎市かみつけの里博物館にて特別展示されています。

国見町から出土した資料は、群馬と東北の交流や被葬者の権力を表す貴重な資料として紹介され、来年1月28日まで展示されます。



▲展示される石製模造品

明治から伝わる伝統の舞と歴史遺産を巡る 神楽の里「内谷」歴史めぐり

町郷土史研究会（中村洋平会長）による小坂方部研修会「神楽の里『内谷』歴史めぐり」が開催され、約40人が内谷の魅力を堪能しました。

参加者は、内谷太々神楽保存会のみなさんによる舞を楽しんだほか、中世内谷氏の居館と推定される内谷館跡、薬師堂（P.2参照）、石蔵などを巡り、内谷に深く触れる一日となりました。



▲解説を聞きながら神楽鑑賞



▲薬師堂の薬師如来像を特別開帳

国見町青少年育成町民会議奨励金交付 がんばるみなさんを応援

上位大会を目指して
がんばります！



国見町青少年育成町民会議（太田久雄会長）は11月2日と11月13日、全国大会や県大会に出場するみなさんに奨励金を交付しました。

【第31回全国都道府県対抗中学バレーボール大会出場】工藤彰悟（中3）

【第39回福島県中学校バレーボール新人選手権大会出場】男子団体・佐藤翼（中2）他

【第37回福島県中学校新人ソフトテニス大会出場】女子団体・菊地里奈（中2）他、女子個人・菊地里奈（中2）、菊地莉世（中2）、佐藤菜子（中1）、渡辺乙葉（中1）

【第43回福島県中学校体重量別柔道選手権大会出場】男子個人・野村俊介（中2）、佐藤光（中3）

【第46回福島県中学校新人卓球大会出場】男子団体・多田拓人（中2）他

納 「税に関する作品コンクール」表彰式 税への理解を深める

平成29年度国見町小中学生「税に関する作品コンクール」の表彰式が11月15日、観月台文化センターで行われました。

表彰式には、応募総数450点の中から選ばれた16作品（書の部8点、標語の部8点）の受賞者が出席し、小野寺哲良福島地区税務協議会長、小川武福島県東北地方振興局長、太田久雄国見町長、岡崎忠昭国見町教育長から表彰状が贈られました。

太田町長が「受賞おめでとうございます。今後は税の良き理解者として、税に対する関心を深め、普及してください」と式辞を述べ、受賞者を代表して菊地莉世さん（県北中2年）が、「これからもっと税のことを勉強して詳しくなりたいです」とお礼のことは述べました。



受賞されたみなさん（※受賞者名簿は11月号に掲載）

県北中学校



源田 彩心



仲野 美悠



鴨田 梨奈

小さな天才たち



商店街で買い物を楽しむ参加者

道の駅国見あつかしの郷から巡る 秋のくにみご案内 week ♪ を開催

10月28日から11月12日まで、道の駅から秋のくにみの見どころをご案内する「秋のくにみご案内 week ♪」を開催しました。

訪れた方々は、特設ブースのパネル展示や周遊バスツアーにより町が育んできた1000年の歴史と文化に触れ、意外な魅力を発見するとともに、くにみ流のおもてなしを満喫していました。



寄贈ありがとうございました

国見ライオンズクラブから道の駅へ 町産の木製ベンチを寄贈

国見ライオンズクラブは、道の駅国見あつかしの郷に木製ベンチを2基寄贈し、贈呈式が11月15日に行われました。

贈呈式では、村木長一同クラブ会長から太田久雄町長に目録が手渡され、村木会長が「ベンチは町産木材を使用。みなさんに愛着を持って使って欲しいです」とあいさつし、太田町長が「まごころあるご支援に感謝します」と謝意を述べました。



国見自慢の食材で料理を作る参加者

国見自慢の“食”を通して交流 秋のお料理交流会 in 東京

秋のお料理交流会 in 東京が11月18日、東京都千代田区のキッチンスタジオで行われ、国見町在住・在勤の男性10人と首都圏の女性11人が参加し、料理を作りながら交流しました。

交流会では国見産の旬の食材を使用。女性の参加者からは「国見町の野菜や果物はどれも甘味があっておいしい」と好評で、国見の魅力舌を味わいながら、交流を楽しんでいました。



無火災と消防団員の安全を祈願

地域防災の新しい拠点に 石母田新消防屯所が完成

国見町消防団第2分団第2部の新屯所の完成を記念して、無火災祈願および落成式が11月19日に同屯所で行われました。

落成式に先立ち行われた無火災祈願では、太田久雄町長や佐藤誠町消防団長らが玉串を奉奠し、無火災を祈願。落成式では、太田町長が「新屯所を拠点として、町民の安全安心のためにさらなるご尽力をお願いします」と祝辞を述べました。



あんぽ柿作りを体験

旬の味覚と“くにみ流のおもてなし”を堪能 国見町女性応援団ツアー

国見町女性応援団ツアーが11月24日と25日の2日間にわたり行われ、首都圏の女性41人が参加しました。

参加者は、町特産のあんぽ柿作りやリンゴ狩りを体験し、国見の秋の味覚を堪能。道の駅国見あつかしの郷では生産者や国見のお母さんたちとの交流会が行われ、国見自慢の「食」のおいしさと安全性に対する理解を深めていました。



大会に参加した大木戸地区のみなさん

スポーツを通して交流 大木戸地区ソフトボール大会

大木戸スポーツ振興会（渡辺正弘会長）主催による第3回大木戸地区ソフトボール大会が10月15日、上野台運動公園で行われ、大木戸地区のみなさん約60人が参加しました。

大会には小学生から大人まで幅広い世代が参加し、地区ごとに編成した3チームによる熱戦が繰り広げられました。秋空の下、参加者はさわやかな汗を流し、交流を深めました。



太田町長(左)に受賞を報告する武田正裕保健福祉課長(右)

収納率が優良として 福島県後期高齢者医療広域連合表彰受賞

国見町は10月26日、後期高齢者医療保険料の収納率が優良として、福島県後期高齢者医療広域連合より保険料完納表彰を受賞しました。

受賞は、平成27年度から2年連続で後期高齢者医療保険料完納の実績が評価されたもの。町では、今後も適切な収納事務に努め、高齢者福祉の増進に取り組んでいきます。



太田町長(左)に受賞を報告する佐藤さん(右)

社会教育の発展に尽力 佐藤富子さんが教育・文化関係表彰受賞

福島県教育委員会の教育・文化関係表彰において社会教育功労者に選ばれた佐藤富子さんが11月1日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長に受賞を報告しました。

佐藤さんは、町社会教育委員や指導員などを長く務められ、社会教育事業に尽力されました。受賞について、「家族をはじめ、支えてくれたみなさんのおかげです」と喜びを語りました。



国見産のリンゴをPRする太田町長ら

国見自慢の秋の味覚をPR 羽村市産業祭に参加

国見町は11月4日と5日、物産交流を続けている東京都羽村市で開催された「第48回羽村市産業祭」に参加しました。

産業祭には、太田久雄町長はじめ、果物生産者、町商工会青年部、ミスピーチらが参加。リンゴやサトイモなど旬の果物・野菜のほか、桃の入浴剤や商工会青年部企画の「923(くにみ)Tシャツ」などをPR販売し、多くの来場者で賑わいました。



花と緑あふれる街を目指します

ふくしまを花で飾ろう 道の駅に“市町村の花”の花壇が誕生

花と緑いっぱいのふるさとづくりプロジェクト“市町村の花”の花壇完成セレモニーが11月8日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

セレモニーでは菅野厚福島民友新聞社常務取締役、太田久雄町長、引地真道の駅総支配人、くにみ幼稚園児らがネモトシャクナゲとモモを記念植樹し、園児が「お花いっぱいうれしい気持ちになってほしいです」と花いっぱいの街づくりを宣言しました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

カンタン レシピ

鶏肉の味噌ヨーグルト蒸し

町食生活改善推進員のみなさんは、いきいきサロンの参加者を対象に、牛乳・乳製品を利用した料理講習会を行いました。その中で好評だった「鶏肉の味噌ヨーグルト蒸し」を紹介します。



材料 5人分			
鶏むね肉	250g	【味噌ヨーグルト】	
塩麴	25g	味噌	40g
キャベツ	90g	みりん	大さじ1
人参	60g	砂糖	大さじ1
きのこ	1/2袋	ヨーグルト	大さじ1と1/2
ピーマン	2個		
ねぎ	1/3本	バター	35g

《作り方》

- ①鶏肉は一口大のそぎ切りし、ビニール袋に入れて塩麴に20分漬けておく。
- ②味噌ヨーグルトの材料を合わせて混ぜる。
- ③キャベツは食べやすい大きさに切る。人参・ピーマンは千切り、ねぎは斜め切り、きのこは小房に分ける。
- ④クッキングシートに鶏肉、野菜の順にのせる。上から味噌ヨーグルトをかけて、小さく切り分けたバターをのせて包む。
- ⑤蒸し器で20分ほど蒸す。

健康コラム ～お酒の飲み過ぎに注意しましょう～

年末年始はお酒の付き合いが増える時期です。過度の飲酒は肥満や生活習慣病、アルコール依存症を招く恐れがあるので注意が必要です。適量を守り、お酒と上手に付き合いましょう。

1日飲酒量は純アルコール量で20g程度が適量とされています

※内は純アルコール量



胃に食べ物が入っていると、アルコールの吸収が穏やかになり、肝臓の負担が少なくなります。
ただし、ほかの生活習慣病のリスクを考えてつまみを選びましょう。

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	2月7日(日)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話で申込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成29年10月生まれ） ・9か月児（平成29年4月生まれ）	2月15日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

*** 3歳6か月児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
平成26年6月24日から 平成26年8月31日生まれの幼児	2月22日(日)	午後1時30分から 午後1時45分	森江野町民センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを実施します。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽に相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。11月は5回開催しました。

おやつを食べすぎには注意してね

年中組
テーマ
「おやつについて考えよう」

上手に洗えたかな？

年少組
テーマ
「手洗いの大切さについて」



お知らせ

町の奨学生募集

町では、経済的な理由で修学することが困難な方に無利子で奨学資金の貸付けをしています。

奨学資金には、在学中に貸し付ける修学資金と入学時に貸し付ける入学支度資金の2種類があります。

【修学資金】
 ▼貸付額(月額)
 ・高校 1万円以内
 ・高専 1万5千円以内
 ・大学 2万円以内
 ▼貸付期間 平成30年4月

家屋を解体したら「滅失届」を！

固定資産税の課税対象となつている「家屋」を取り壊した際には年内に「家屋滅失届」の提出をお願いします。

なお、法務局へ滅失登記が完了している場合には、「滅失届」の提出は不要です。

☎ 585・2779
 税務課課税係

除雪作業に関するお願い

町では例年、冬期間の通勤・通学、生活道路の確保のため、町内土木業者の協力により、降雪量の多い時には、早朝より除雪作業を行っています。

幹線道路を優先しつつ、町内全域にわたり町民のみなさんの足の確保に努めています。

【効果的な除雪のために】
 ▼路上駐車は除雪作業の妨げとなります。緊急時にも

から最短修学期間

▼貸付方法 原則毎月10日に振込み(10日が金融機関の休業日の場合はその前日)

▼返還方法 卒業後6カ月後から10年以内に返還。無利子

【入学支度資金】
 ・高校 15万円以内
 ・大学 25万円以内
 ▼貸付方法 合格状況を確認後、一括振込み
 ▼返還方法 最短修学期間内に返還。無利子
 ▼募集人員 どちらの資金も若干名

【申込方法】
 ▼提出書類 ①奨学生願書(本人記入) ②奨学生推薦調書(学校記入) ③平成29年度(28年分)奨学資金申請所得証明(世帯全員分記載)
 ▼申込受付期間 1月4日(日)から12日(金)まで(ただし、土・日・祝日を除く)
 ▼申込先 学校教育課(県北中学校在学中の方は、中学校へ申込みください)
 ▼その他 申込書類は学校教育課、県北中学校にあり

支障となりますので、路上駐車をしないようご協力ください。また、歩行者や車の走行の妨げになるため、雪を道路に出すことはおやめください。

▼除雪作業で宅地の出入口などに寄せられた雪は、それぞれ片付けくださるようお願いいたします。多くの方が通行する幹線道路を優先させ、すべての道路を除雪できないこともありますので、ご理解ご協力をお願いします。

☎ 585・2972
 建設課管理係

ますので、事前に受取りください。

☎ 585・2892
 学校教育課学校教育係

事業用資産をお持ちの方は償却資産申告が必要です

町内で会社、商店、農業、不動産などの事業を行っている方(法人及び個人)で、事業用資産(償却資産)をお持ちの方は、毎年1月1日現在所有している償却資産について、申告していただく必要があります。

前年に申告された方、または申告の必要があると思われる方については、12月8日に申告のお知らせを送りました。同封の書類を確認のうえ、期限までに申告書を提出してください。

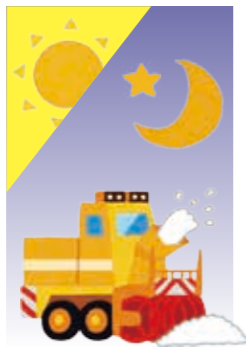
なお、申告の案内がない方も償却資産を所有し、申告が必要と思われる方は、税務課課税係に連絡ください。

▼提出期限 1月31日(日)
 税務課課税係(提出先)
 ☎ 585・2779

には、町民のみなさまの協力が不可欠です。

もし、道路上などで原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見したら、上下水道課へ連絡をお願いします。

☎ 585・2997
 上下水道課水道係
 ☎ 090・2796
 5300(夜間休日)



水道管の水漏れ発見にご協力ください

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施し、漏水の発見・調査に努めています。引き続き貴重な水を無駄にしないため



宅地内漏水による水道使用料金の軽減

道路下の配水管から各家庭につながる宅地内の給水装置(給水管、止水栓、蛇口など)は個人財産です。使用者または所有者が維持管理を行うことが原則となります。

宅地内で漏水の疑いがある場合、また水道使用量が前回と比較して大幅に増加している場合は、漏水の確認および修理を行ってください。

年末の大掃除は計画的に

今年も残すところあとわずかとなりました。年末の大掃除の準備は進んでいますか？

年末年始はごみ収集が休みとなりますので、計画的にごみ出しを行い、スッキリとして新年を迎えましょう。

町による収集

年末	12月29日(金)まで
年始	1月4日(日)から
粗大ごみ	12月20日(日)(年内最終) 1月10日(日)

※粗大ごみを出す際は、収集日の前日(平日の午前8時30分から午後5時15分)までに、品目と数量、ごみ置き場の番号を住民生活課へ連絡ください。

ごみ出しルールとマナーを守りましょう。

収集日・分別区分を守り、ごみを出してください。

伊達地方衛生処理組合清掃センターへ直接搬入する場合

年末	12月30日(日)まで
年始	1月4日(日)から
受付時間	午前8時40分から午前11時40分 午後1時から午後4時

※12月30日のみ午後3時まで

☎ 住民生活課住民防災係 585-2116

農業委員会からののお知らせ

12月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 12月14日(日) 午後1時30分から
- ◆場所 国見町役場 2階 大会議室
- ◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎ 585-2890

確認および修理の方法

- ①水道を使用しない状態で、メーターが回っているかどうか確認してください。水道メーターの指針の下に、パイロット(シルバース色の丸いもの)があります。すべての蛇口を閉めた状態でそれが動いていれば漏水と思われる。②漏水の場合は、至急町指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。修理代は自己負担となります。
- ③水道使用料の軽減 漏水の状況により、修繕完了後、水道使用料が軽減となる場合があります。

☎ 585・2997
 上下水道課水道係

パイロット

戸籍の窓口

10月21日～11月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●結婚おめでとう●

松浦 康隆さん (大木戸)
千田 光里さん

●誕生おめでとう●

齋藤 心倅ちゃん (滝山)
俊彦さん えりさん

吉田 昊生ちゃん (宮町南)
幸弘さん 千恵さん

●おくやみ申し上げます●

- 齋藤 キヨさん 91 (国見の里)
- 蓬田 令子さん 86 (駅前)
- 村上 トスさん 92 (国見の里)
- 源田イツ子さん 79 (内谷東)
- 阿部 和巳さん 90 (大町南)
- 瀬戸 カツさん 99 (中部)
- 佐藤徳一郎さん 95 (石母田表)
- 早田 登さん 75 (小坂)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯 (平成29年10月31日現在)

人口	9,362人 (△14)
男	4,503人 (△3)
女	4,859人 (△11)
世帯	3,402世帯 (△5)

※ 広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

あなたもくにみの案内人になってみませんか？

いよいよ開講!!

全3回 KUNIMI ANNAININ

くにみ案内人 養成講座

第1回 くにみを知る 受講者募集 定員40名程度 参加費無料

日時 12/17(日) ※午前中は希望者のみ 9:30～15:00 町内視察

集合場所 国見町役場

全3回のうち2回以上の参加で修了証と町公認「くにみ案内人エンブレム&バッジ」をプレゼント!

※イメージ

まちづくり交流課 ☎ 572-3857

くにみももたん広場 クリスマス会

12月24日(日) 11時から

くにみももたん広場では12月24日(日)にクリスマス会を開催します。ぜひ、遊びに来てください。

よいこのみんなにはサンタさんからプレゼントがあるかも!?

広報くにみに掲載された写真を希望する方は、総務課 ☎ 585-2111 (代表) まで連絡ください。

戸籍の窓口からのお知らせ
平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》12月7日、14日、21日
1月11日、18日、25日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※ 12月28日、1月4日は窓口延長を行いません。
※ 取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。
※ 詳しくは、戸籍係まで問い合わせください。

☎ 住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

1月10日は「110番の日」です

警察では、1月10日を「110番の日」と定め、110番通報の正しい利用方法等について広報しています。

110番は、事件・事故専用の緊急電話です。110番の通報要領は、まず何があったのか。その場所はどこなのかを教えてください。住所が分からない場合は「コンビニ、会社等の建物名」を教えてください。あとは警察官が順を追ってお尋ねしますので、落ち着いて答えてください。

▼携帯電話による110番通報時のお願
○現場を離れずに通報を。現場がわからなくなりません。
○運転中は必ず停止して通報を。電話が途切れるおそれがあります。
○しばらくの間は電源を切らないで。警察で聞き返す場合があります。

▼ご存じですか? 「#9110」

県内の110番は、すべて福島県警察本部内にある通信指令室につながります。そのため、緊急性のない相談、困りごと等は、警察の相談窓口となる「#9110番(プッシュ回線に限る)」または「525・3311」に電話してください。相談等は桑折分庁舎、駐在所でも受け付けています。

放送大学4月生募集

放送大学では平成30年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学

国見町応援大使 木住野佳子コンサート

国見町応援大使 木住野佳子 Yoshiko Kishino

ピアノソロコンサート My Little Christmas 2017 12月17日(日)

演奏：午後2時 国見町文化センターホール
チケット代 1,000円(中学生以下無料)

ディナーコンサート at 道の駅国見あつかしの郷 2017 12月17日(日)

ディナー(ドリンク付)：午後6時～開演、午後7時 道の駅 国見あつかしの郷
チケット代 5,000円

チケット販売：本郷会館 TEL.024-595-2616
道の駅 国見あつかしの郷 TEL.024-595-2132

国見町応援大使のピアノ

など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げていますので、気軽に放送大学福島学習センターまで請求ください。

▼出願期間 (第1回) 12月1日(金)から2月28日(木)まで (第2回) 3月1日(金)から3月20日(木)まで

☎ 921・7471

スト・木住野佳子さんによるコンサートを開催します。ぜひ、来場ください。

【ピアノ・ソロ・コンサート】
▼日時 12月17日(日)午後2時から

▼場所 観月台文化センター1・ホール
▼チケット 1,000円

【ディナーコンサート】
▼日時 12月17日(日)午後6時から(午後7時開演)

▼場所 道の駅国見あつかしの郷
▼チケット 5,000円

☎ 585・2676

道の駅国見あつかしの郷 ☎ 585・2132

1月の相談会

「心配ごと相談」
開催日 1月11日(日)、25日(日)
時間 午前9時から正午
場所 観月台文化センター第2和室
相談員 民生児童委員

「障がい者相談」
開催日 1月16日(日)
時間 午前10時から午後4時
場所 役場庁舎 小会議室
相談員 NPO法人「ひびきの会」

※ 秘密は厳守いたします。費用はかかりません。予約制ではありません。お気軽にご来場ください。
◆ 問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

阿津賀志学級寿祝敬老会



賀寿受賞のみなさん

阿津賀志学級の寿祝敬老会が11月17日、観月台文化センターホールで開催されました。

今回は、卒寿の阿部陽子さんをはじめ、米寿、喜寿、古希の14人を祝うとともに、健康長寿を祈りました。

寿祝敬老会では、佐藤豊治学級副委員長、太田久雄町長から、永きにわたって社会のために尽くされてきたことへの感謝と寿祝を迎えられたことに対し、お祝

いの言葉がありました。

東海林一樹町議会議長からの祝辞の後、中村洋平学級委員長から受賞者に賀詞の授与と記念品が贈呈されました。

鹿島神社宮司の寿祝神事が厳粛に進められ、受賞者を代表して高橋善勝さんが玉串奉奠を行いました。

閉会後には、記念撮影を行い、アトラクションがありました。琴の演奏、詩吟、踊り、歌とさまざまな余興が披露され、参加者のみなさんは楽しいひとときを過ごしました。

素敵な本に出会い、お気に入りの一冊を見つけてもらう選書会と子ども司書講座が11月18日、観月台文化センターで合同開催され、親子49人が参加しました。

選書会に先立ち、福島子どもの本をひろめる会の瓶子美千子会長と国見町子ども司書によるおはなし会が行われ、親子で楽しく聞き入っていました。

今回の選書会では書店の協力のもと約500冊を準備



どの本がいいかな？

親子で選書会・子ども司書講座

備。参加した親子はたくさん本を前に、真剣な様子で選んでいました。今回選ばれた本はランキングを付け、観月台文化センター図書室で購入し、貸し出しをします。ぜひ、借りて読んでみてください。

文化の力でみんなが輝く国見町に

第46回国見町文化祭

【音楽芸能発表会】

音楽芸能発表会が10月29日、観月台文化センターホールで開催され、町文化団体連絡協議会加盟の27団体、236人が出演しました。

震災後2度目のホールでの開催で、合唱、舞踊、カラオケなどのさまざまなジャンルで構成されたプログラムは90以上の演目にもわたり、出演者は日頃の練習の成果を披露。プロ顔負けの舞台に、観客も大盛り上がりでした。



練習の成果を披露する出演者



多くの来場者で賑わった総合展示会場

【総合展示会】

総合展示会は11月3日と4日の2日間にわたり、観月台文化センターで開催されました。

町文化団体連絡協議会加盟の13団体による作品展示のほか、幼稚園、小中学校の作品や各種団体、コンテスト作品などが体育館に所狭しと並び、多くの観客の目を楽しませました。

また、国見民話の会をはじめとするお年寄りから子どもまでが楽しめる催しも行われ、会場のおちこちで笑顔があふれていました。

満員の会場を魅了

吉田兄弟コンサート

宝くじ文化公演「吉田兄弟コンサート2017」が11月12日、観月台文化センターで行われました。

吉田兄弟の阿吽の呼吸による演奏に加え、尺八や和太鼓と共演し「津軽じょんがら節」など、アンコール2曲を含む13曲を披露し、満員となった会場を魅了しました。コンサートでは、光の造形による演出が吉田兄弟の熱演とあいまって、



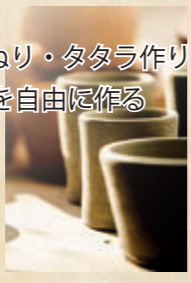
音と光の共演

幻想的で迫力あるステージが繰り広げられました。

文化団体連携講座

陶芸講座

- ◆日時 第1回:1月18日(日) 第2回:2月1日(日)
第3回:2月15日(日) 第4回:3月1日(日)
各回 午後1時30分から午後3時30分
- ◆場所 観月台文化センター内
- ◆定員 国見町民または町内在勤の方
先着10名程度
- ◆内容 第1回:基本学習、手びねり・タタラ作り
第2回:粘土で器・皿等を自由に作る
第3回:釉掛け等
第4回:作品鑑賞、評価
- ◆講師 国見町陶芸クラブ
- ◆申込み 12月22日(金)まで
観月台文化センター窓口または問い合わせください。
☎生涯学習課生涯学習係 ☎585-2676



平成30年 国見町成人式

平成30年1月7日(日)
会場/観月台文化センターホール



【日程】

受付:午後0時30分
 式典:午後1時30分
 記念パーティー:午後2時40分から午後3時30分
 ※該当者には案内状を送付します。
 ※町外在住者で出席を希望される方は生涯学習課へ申込みください。
 ☎生涯学習課 ☎585-2676



12月くにもみ カレンダー



日	月	火	水	木	金 8	土 9
					<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 12月号発行日 いきいきサロン 第8・9(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 藤田保育所 クリスマス会 こどもまつり
10	11	12	13	14	15	16
	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 山崎(午後1時半~) 		<ul style="list-style-type: none"> ニコニコ相談会 いきいきサロン 第3(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) いきいきサロン 藤田(午前10時~) 耕谷(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 3学級合同学習 いきいきサロン 大木戸(午前11時~) 山根(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 国見町青少年育成町民大会
17	18	19	20	21	22	23
<ul style="list-style-type: none"> 木住野佳子 コンサート くにもみ案内人 養成講座 アフタヌーン ティーパーティー 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 高城(午前10時~) 泉田下(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者相談 いきいきサロン 石母田(午前10時~) 徳北・第7(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日(年内最終) くにもみ女性教室 いきいきサロン 貝田(午前10時~) 第1(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) 乳幼児健診 3・9か月 いきいきサロン 大枝(午前10時~) 第2(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> くにもみ幼稚園・国見小学校・東北中学校 終業式 いきいきサロン 源宗山(午前10時~) 光明寺(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 天皇誕生日 あつかし山ビッグツリー点灯式 キャンドルパーティー 国見っ子わんぱく広場
24	25	26	27	28	29	30
<ul style="list-style-type: none"> 小型家電リサイクル特別回収日(午前8時半~正午) くにももたん 広場クリスマス会 	<ul style="list-style-type: none"> 税金等納期限 町県民税 国民健康保険税 少年仲間づくり教室 いきいきサロン 板橋・板橋南(午前10時~) 			<ul style="list-style-type: none"> 心配ごと相談 いきいきサロン 泉田中(午前10時~) 	<ul style="list-style-type: none"> 年内ごみ収集 最終日 	<ul style="list-style-type: none"> 年内ごみ直接搬入 最終日(午後3時まで)
31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6
	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集休み 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集休み 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集休み 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集開始日 新春賀詞交歓会 いきいきサロン 塚野目(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第4(午後1時半~) 	
1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13
<ul style="list-style-type: none"> 国見町消防団 出初式 国見町成人式 	<ul style="list-style-type: none"> 成人の日 	<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 1月号発行日 くにもみ幼稚園・国見小学校・東北中学校 始業式 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 いきいきサロン 太田川(午前10時~) 第3(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 藤田(午前10時~) 耕谷(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第8・9(午後1時半~) 	



● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@mf.co.jp

国見町ラジオ課ももたんFMスタッフ森潮風です。
先日、素敵なイベントに参加できました。
「明日へ。復興・きずなイルミネーション」。11月23日に道の駅で「明日へのイルミネーション」が始まり、オープニングイベントが行われました。参加してくれたみなさんと、ペンライトをもってアートを作り出しました。みなさんそれぞれのハートの形が浮かび上がり、幻想的

でしたよ。
Shimvaさんのライブも暖かかったですし、道の駅のイルミネーションもきれいで、この時期の国見町の夜が、華やかになるんだな、と感じました。
これから12月23日には「あつかし山ビッグツリー」が始まり来年の1月5日まで行われますので、町内の方だけでなく県内外の方にPRするために、どんどん放送していきたいですね。
年末に向けて、さらに元気に国見をお届けします。



あ と が き

東京くにもみ会が開催され、私もカメラとともに参加させていただきました。会場ではたくさんの方に声を掛けていただき、「いつも広報たのしみに行っているよ」との言葉に励まされ、元気をいただきました。ありがとうございました。(Y.T)



編集 国見町 発行

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二一-7 国見町役場
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/